

飯島忠夫 いひじま 東洋史學者、文學博士。明治八年長野縣埴科郡松代  
生れ、昭和二十九年九月二十七日歿（八七五—一九五五）。父は長谷川昭道  
の次男。明治二十七年文部省第一臨時教員養成所國語漢文科を首席で  
卒業。同年學習院教授、爾來勤續二十餘年及び。大正二生東京帝國學  
問所委員。

著書に『長谷川昭道傳』（明治四十五年五月二日付刊）、『佐久間象山先生

省還記録衍義』（島木赤彦合著、信濃教育會編、昭和五年十月一日長野

・大正地方刊、信濃毎日新聞株式會社發賣）、『支那の曆法』（昭

和八年八月二十一日東京研究會「東亞研究講座」）、『漢文産代新選』

（編、昭和八年一月二十五日高岡本店）、『日本の儒教』（昭和十

年十一月二十八日教學會「國體の本義解説叢書」）、『象山佐久間先

生』（昭和十二年十一月二日長野・象山神社奉贊會）、『天文曆法と

陰陽五行説』（昭和十四年五月十九日恒星社）、『佐久間象山の省還

録』（文部省教學會編、昭和十五年十月二十五日内閣印刷局「日本精

神叢書」）、のち十七年十一月二十一日文部省教學會「日本精神叢書」

西川如丸著『町入叢・百姓叢・長崎夜話草』（西川忠生共校訂、昭和

十七年六月一日岩波書店「岩波文庫」）、『長谷川昭道の皇室還迹叢』

（文部省教學會編、再刷、昭和十八

年二月一日内閣印刷局「日本精

神叢書」）、佐久間象山著『省還記録』

（譯註、昭和十九年四月五日岩波書

店「岩波文庫」）、西川如丸著『内



本水上考・水干解群 櫻梅華亭通商考』（西川忠生共校訂、昭和十九

年八月十日岩波書店「岩波文庫」，『古代世界文化と儒教』(昭和

二十一年十一月二十日中文館書店「東洋學叢書」(等)。